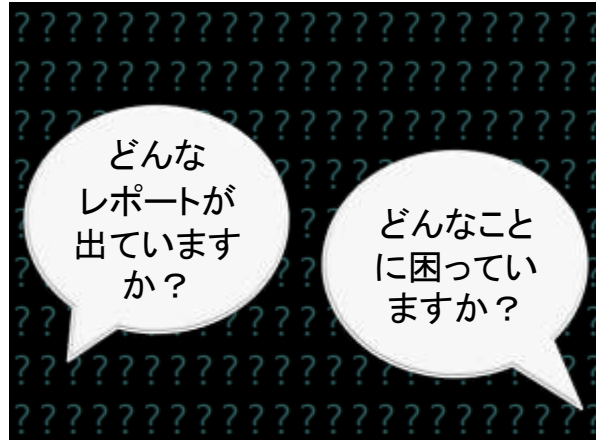
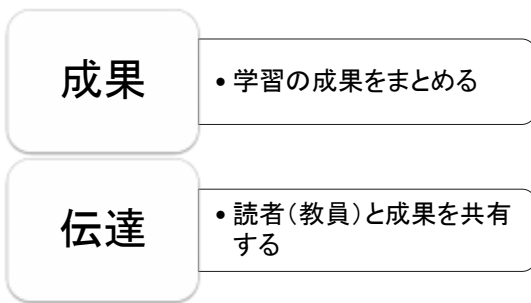


レポート・論文作成講座
入門編

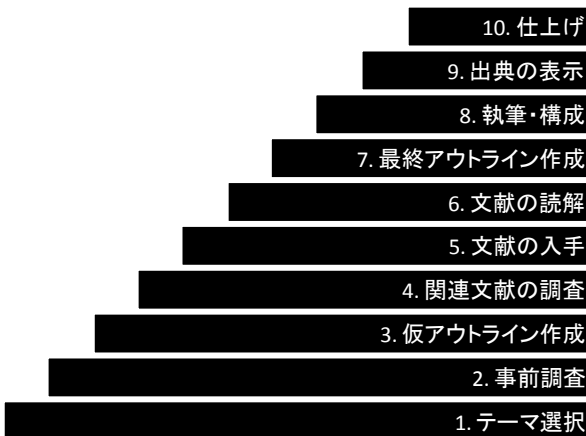
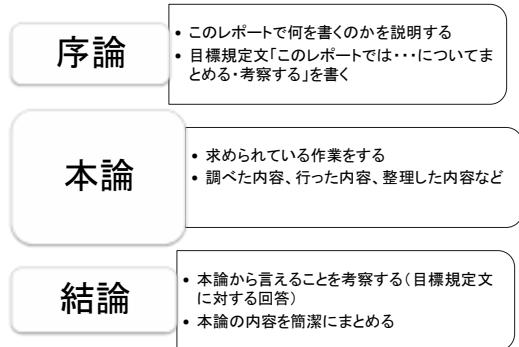
10のステップで レポートに取り組もう



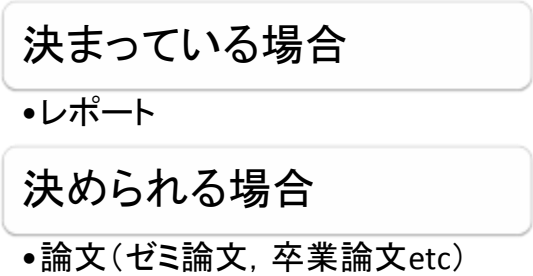
なぜレポート・論文を書くのか?



レポートの構成



STEP1 テーマ選択



レポートの出題例

- 国立国会図書館を見学し、歴史、目的、サービス、利用方法をこれまで利用したことがある図書館と比較して述べなさい
- ローゼン、チャーバー+キャリアー著『毒になるテクノロジー』を読んで、現代のテクノロジー/メディア与える影響について論じなさい

授業の内容

- ~について説明しなさい、述べなさい、まとめなさい

文献の内容

- ~を読んで要約しなさい

実験・実習の報告

- ~を報告しなさい *手順・方法・結果・考察

意見・感想

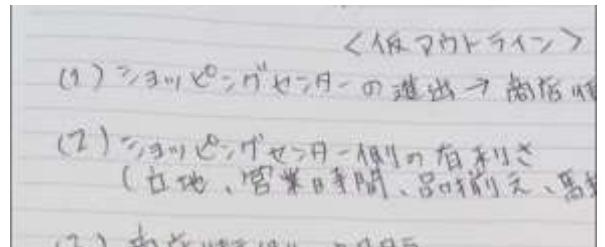
- ~について意見・感想を述べなさい

STEP2 事前調査

- テーマに関する下調べ
 - 基本概念・用語の整理
 - 課題の中にでてくる用語と関連用語・概念を理解しておく
- 対象
 - ノート, 教科書, 配布資料
 - 入門書・参考書
 - ハンドブック, 辞書, 事典類

STEP3 仮アウトライン作成

- なにをどういう順序で述べていくか
- あとで**迷わないための見取り図**



STEP4 関連文献の調査

- データベース
 - 図書
 - 雑誌記事・論文
 - 新聞, など
- レファレンスの利用
 - 図書館で相談
 - MELIC1階!



STEP5 文献の入手

- MELIC
 - OPACで**所蔵確認**
 - 借りられてる場合は**予約**
 - MELICにない場合は**リクエスト**
- 他館から取り寄せ (ILL)
 - 総合目録



STEP6 文献の読解

1. 文献が書かれた**目的**は？
2. 扱っている**対象(テーマ)**は？
3. **データや文献**は適切か？情報源は確かか？
4. データや文献の**分析の仕方**は適切か？
5. **事実と意見**が区別されているか？
6. **結論・主張**は何か？
7. 目的と考察と結果は**一貫**しているか？
8. どんな**理論**を用いているか？
9. 著者はどんな点に**関心**を寄せているか？
10. **倫理的・法的**に問題はないか？

STEP6-2文献利用の必要性



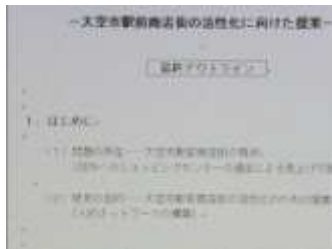
- 自分の経験や主張だけ
- 思いついたことをそのまま



- **文献を証拠や根拠として使う**
- →説得力UP

STEP7 最終アウトラインの作成

- 文献調査で入手した情報に基づいて、
アウトラインを再構成
– 追加の文献収集



STEP8 執筆・校正

- 基本的なルールを守って書く
- **段落**を作る
– 1字下げする
- **書き言葉**で書く
×ですます調
○である調

～がいっぱいあった。あんまりなかった。
～はいけないと思う。～じゃないと思う。
～についてはよくわからなかった。すごくよくわかった。
～とみんなが言っている。いろんなものがある。

STEP9 出典の表示

なメディアとして用いられている。学術的なコミュニケーションを成立させるために、学術論文は、内容や表現形式が高度に定式化された特性を持っているとされており²⁾、専門的かつ論理的な記述であるという内容的特性だけでなく、文献の参照、抄引用文献

- 1) 倉田敬子. 学術情報流通とオープン・アクセス. 勁草書房, 2007, 196p.
- 2) デイ, R・A; ガステル, B. 世界に通じる科学英語論文の書き方: 執筆・投稿・査読・発表.

STEP10 仕上げ

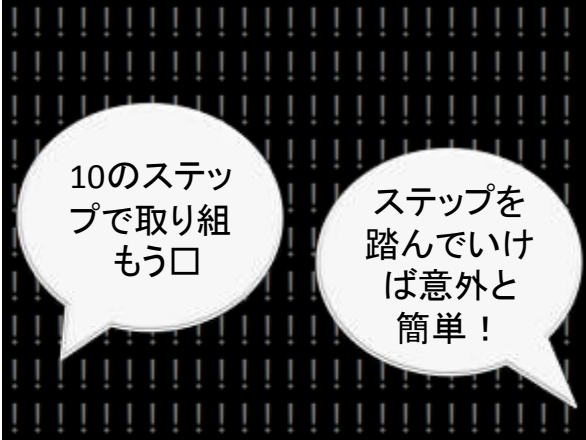
- **指定通りの書式**に仕上げ
– 表紙
– 文字の大きさ
– 用紙サイズ
– 行数・文字数, etc
- 期限までに提出！

YEAH!!!



今後の予定

2. 準備編(11/17, 20)
 - **アウトライン**を作成して, 関連文献を集めよう
 - STEP2~5
3. 実用編(11/24, 27)
 - 文献を**引用**して, 説得力のあるレポートにしよう
 - STEP6~8
4. 仕上編(12/15, 18)
 - **書式**を整えて, レポートを仕上げよう
 - STEP9~10



10のステップで取り組もう

ステップを踏んでいけば意外と簡単!